

ご利用にあたって

| | |
|----------------------|----|
| 各部の名称とはたらき..... | 8 |
| USIMカードについて..... | 9 |
| 本体メモリ/SDカードについて..... | 11 |
| 充電する..... | 14 |
| 電源を入れる/切る..... | 16 |
| タッチパネルの使いかた..... | 17 |
| 本機の初期設定を行う..... | 18 |

各部の名称とはたらき

本体について

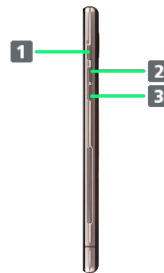



| 名称 | 説明 |
|---------------------|--|
| 1 イヤホンマイク端子 | テレビアンテナケーブルなどを接続します。 |
| 2 近接/明るさセンサー | 近接センサーは通話中にタッチパネルの誤動作を防ぎます。明るさセンサーは周囲の明るさに合わせて、ディスプレイの明るさを調整します。 |
| 3 ディスプレイ | 本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。 |
| 4 インカメラ | 静止画や動画の自分撮りに利用します。 |
| 5 スピーカー | 音楽や動画、フルセグ/ワンセグなどの音声がかかります。 |
| 6 カード挿入口 | SDカードやUSIMカードを取り付け/取り外しできます。 |
| 7 受話口/マイク | 通話相手の声が聞こえます。エモパーにお話するときはマイクとして利用します。 |
| 8 充電/着信ランプ | 充電中や電話/メールの着信、その他の通知が届くと光ってお知らせします。 |
| 9 送話口/マイク | 自分の声を通話相手に伝えます。動画撮影時やエモパーにお話するときは、マイクとして利用します。 |



| 名称 | 説明 |
|--------------------|--|
| 1 FeliCaマーク | NFC/おサイフケータイ®ご利用時に、リーダー/ライター（読み取り機）にかざします。 |
| 2 モバイルライト | カメラ撮影時などのライトとして利用できます。 |
| 3 カメラ | 静止画や動画を撮影します。 |
| 4 マイク | 動画撮影時やエモパーにお話するときに利用します。 |
| 5 空気抜き穴 | 性能を保つための穴です。シールなどを貼り付けしないでください。 |
| 6 外部接続端子 | ACアダプタなどを接続します。 |
| 7 グリップセンサー | 本機を手で持って左右両方のセンサーに触れることで、画面の点灯などを行います。 |

キーについて



| 名称 | 説明 |
|---|--|
| 1  (電源キー) | 画面を消灯/点灯、電源ON/OFFまたは再起動（長押し）、機内モードなどの設定表示（長押し） |
| 2 音量Upキー | 音量を上げる、モバイルライトを点灯/消灯（ウェルカムシート（ロック画面）で長押し） |
| 3 音量Downキー | 音量を下げる、マナーモードを設定/解除（ウェルカムシート（ロック画面）またはFeel Homeで長押し） |

USIMカードについて

USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが登録されているICカードです。

USIMカードのお取り扱い

- ・ USIMカードのお取り扱いについては、USIMカードに付属している説明書を参照してください。
- ・ USIMカードにラベルなどを貼り付けしないでください。故障の原因となります。
- ・ 紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
- ・ お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- ・ IC（金属）部分はいつもきれいな状態でご使用ください。



1 IC（金属）部分

! USIMカード利用時のご注意

USIMカード利用時は、次の点にご注意ください。

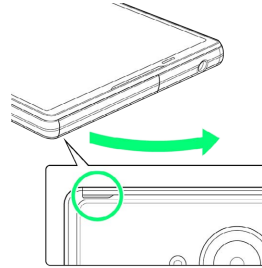
- ・ USIMカードや携帯電話（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
- ・ 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- ・ お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、バックアップをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ USIMカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。
- ・ USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- ・ 解約などの際は、当社にご返却ください。
- ・ USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- ・ お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。

USIMカードを取り付ける

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

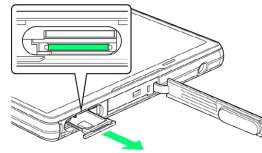
1

ミゾ（○の位置）に指先をかけて、カード挿入口キャップを開く



2

USIMトレイを引き出す



- ・ USIMトレイを強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。USIMトレイに指をかけて、ゆっくりと水平に引き抜いてください。

3

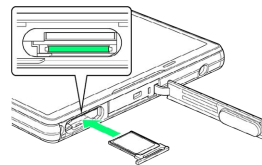
USIMカードをUSIMトレイに取り付ける



- ・ USIMカードの向き（切り欠き部分／IC（金属）部分を上）に注意して、ゆっくりと取り付けます。

4

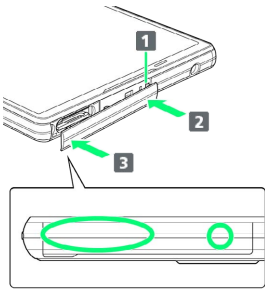
USIMカード挿入口（下段）に、USIMトレイを差し込む



- ・ USIMトレイの向きに注意して、奥までゆっくりと水平に差し込みます。

5

カード挿入口キャップを閉じる



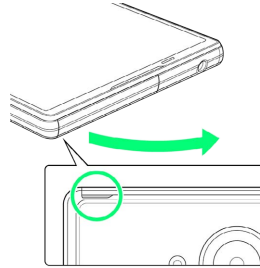
- ・カード挿入口キャップは、付根部（**1**）を収納（**2**）したあと、矢印方向に押し、本機に押し込んでください（**3**）。
- ・閉じる際は、○部分をしっかりと押し、カード挿入口キャップと本機との間にすき間がないことを確認してください。

USIMカードを取り外す

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

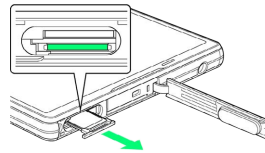
1

ミゾ（○の位置）に指先をかけて、カード挿入口キャップを開く



2

USIMトレイを引き出す



- ・USIMトレイを強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。USIMトレイに指をかけて、ゆっくりと水平に引き抜いてください。

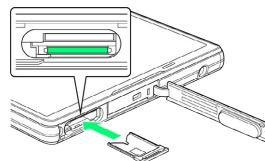
3

USIMカードを取り外す



4

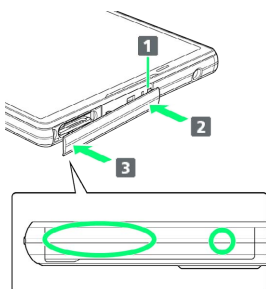
USIMカード挿入口（下段）に、USIMトレイを差し込む



- ・USIMトレイの向きに注意して、奥までゆっくりと水平に差し込みます。

5

カード挿入口キャップを閉じる



- ・カード挿入口キャップは、付根部（**1**）を収納（**2**）したあと、矢印方向に押して、本機に押し込んでください（**3**）。
- ・閉じる際は、○部分をしっかりと押して、カード挿入口キャップと本機との間にすき間がないことを確認してください。

SIMロック解除について

本機はSIMロック解除に対応しています。SIMロックを解除すると他社のSIMカードを使用することができます。

- ・他社のSIMカードをご使用になる場合、ご利用になれるサービス、機能などが制限される場合があります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- ・SIMロック解除に関する詳細については、ワイモバイルホームページをご確認ください。

本体メモリ／SDカードについて

本機は最大128GBまでのSDカードに対応しています。ただし、すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。また、システムデータやアプリケーション、撮影した静止画や動画などのデータを保存する場所として、本体メモリが利用できます。

! 本体メモリ／SDカード利用時のご注意

本体メモリ／SDカードの登録内容について

本体メモリ／SDカードの登録内容は、事故、故障、修理、機種変更などの際や、その他の取り扱いなどによって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは定期的にバックアップをとっておかれることをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- ・SDカードを無理に取り付けたり、取り外したりしないでください。
- ・端子面に手や金属で触れないでください。
- ・データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切らないでください。
- ・データの消去や上書きなどにご注意ください。

microSDXCカードについて

本機は、SDXC規格のSDカード（microSDXCカード）に対応しています。microSDXCカードは、SDXC規格対応機器でのみご利用いただけます。

SDXC規格非対応機器とのデータのやりとりについて

本機とSDXC規格非対応機器との間でデータをやりとりするときは、本機と相手機器の規格両方に準拠したSDカード（microSD／microSDHCカード）をご使用ください。万一、本機で使用したmicroSDXCカードをSDXC規格非対応機器に取り付けたときは、データが破損することがあります。また、フォーマット（初期化）を促すメッセージが表示された場合は、実行しないでください。

フォーマットすると、microSDXCカード内のデータはすべて消去され、異なるファイルシステムに書き換えられ、本来の容量で使用できなくなることがあります。データが破損したmicroSDXCカードの再使用にあたっては、SDXC規格対応機器での再フォーマットが必要です。

保存先について

お買い上げ時、本機で撮影した静止画や動画などのデータは、本体メモリに保存されるように設定されています。お客様がダウンロードされたアプリケーション（市販品）によっては、保存先がSDカードと説明されている場合でも、データが本体メモリに保存されますのでご注意ください。

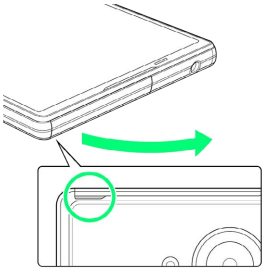
🚫 SDカードの取り扱いについて

SDカードは、小さなお子様の手が届かない所で保管／使用してください。誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。

SDカードを取り付ける

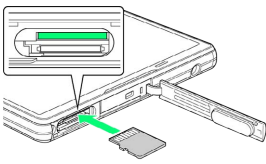
1

ミゾ（○の位置）に指先をかけて、カード挿入口キャップを開く



2

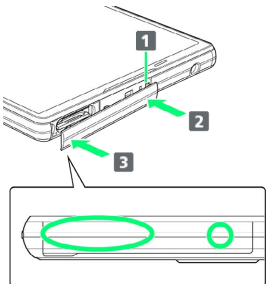
SDカード挿入口（上段）に、SDカードを差し込む



・端子面を上にして、SDカードを奥までゆっくりと水平に差し込みます。

3

カード挿入口キャップを閉じる



・カード挿入口キャップは、付根部（**1**）を収納（**2**）したあと、矢印方向に押し、本機に押し込んでください（**3**）。
 ・閉じる際は、○部分をしっかりと押して、カード挿入口キャップと本機との間にすき間がないことを確認してください。

SDカードをフォーマットする

市販のSDカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマット（初期化）してください。

- ・フォーマットすると、SDカード内のデータがすべて消去されます。SDカードをフォーマットするときは、ご注意ください。
- ・フォーマットは、充電しながら行うか、本機が十分に充電された状態で行ってください。

1

アプリシートで （設定）



2

ストレージ



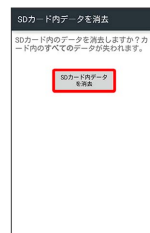
3

microSD内データを消去



4

SDカード内データを消去



5

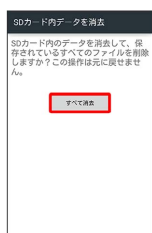
操作用暗証番号を入力 → OK



- ・操作用暗証番号を登録していないときは、画面に従って操作してください。

6

すべて消去



- 🚩 SDカード内のデータがすべて消去されます。

SDカードのマウントを解除する

1

アプリシートで ⚙️ (設定)



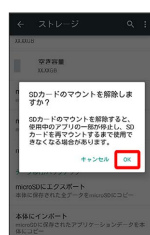
2

ストレージ



3

microSDのマウント解除 → OK



- 🚩 項目名の表示が **microSDのマウント解除** から **microSDをマウント** に切り替わり、SDカードのマウントが解除されます。

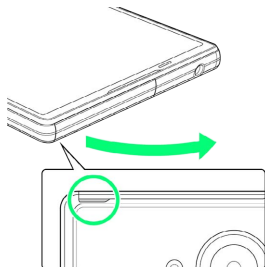
- ・再度SDカードを認識する場合は **microSDをマウント** をタップしてください。

SDカードを取り外す

必ずSDカードのマウントを解除したあとで行ってください。

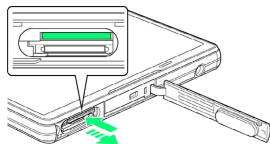
1

ミゾ（○の位置）に指先をかけて、カード挿入口キャップを開く



2

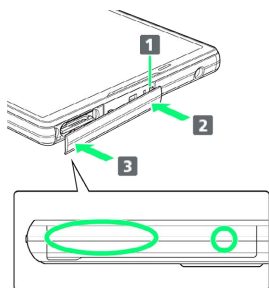
SDカードを取り外す



・SDカードを軽く押し込んだあと、指を離します。SDカードが少し飛び出てきますので、ゆっくりと水平に引き抜いてください。

3

カード挿入口キャップを閉じる



・カード挿入口キャップは、付根部（**1**）を収納（**2**）したあと、矢印方向に押し、本機に押し込んでください（**3**）。
 ・閉じる際は、○部分をしっかりと押し、カード挿入口キャップと本機との間にすき間がないことを確認してください。

充電する

電池は本機に内蔵されています。

内蔵電池について

本機は、内部にリチウムイオン電池を内蔵しています。取り外すことはできませんので、ご注意ください。

リサイクルについて

本機は、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。



! 電池についてのご注意

保管について

内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となりますので、以下の保管をしないようにご注意ください（目安として、電池残量が40%程度での保管をおすすめします）。

- ・フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
- ・電池残量がない状態（本機の電源が入らないほど消費している状態）での保管

内蔵電池の膨れについて

内蔵電池の使用条件によって、寿命が近づくにつれて内蔵電池が膨れることがありますが、安全上問題はありません。

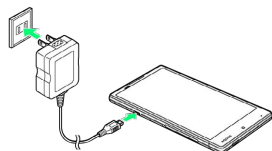
内蔵電池の交換について

内蔵電池は消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。内蔵電池を交換してください。なお、内蔵電池は、お客様自身では交換できません。内蔵電池の交換については、「ワイモバイルショップ」などで、本機をお預かりして有料にて承ります。「お問い合わせ先」または「ワイモバイルショップ」へご相談ください。

ACアダプタで充電する

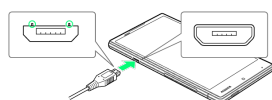
ACアダプタはオプション品です。必ずオプション品（別売）の「ACアダプタ 1.0A (AC02-MU-K) [ZSDAY2]」をお使いください。

- ・ ACアダプタ 1.0A (AC02-MU-K) [ZSDAY2] の取扱説明書を参照してください。
- ・ 本機またはACアダプタが濡れている状態では、microUSBプラグを絶対に接続しないでください。



1


本機の外部接続端子に、ACアダプタのmicroUSBプラグを差し込む



- ・ microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起（○部分）を上にして差し込んでください。

2

ACアダプタのプラグを起こし、家庭用ACコンセントに差し込む

 充電が始まり、充電／着信ランプが点灯します。

- ・ 充電／着信ランプが消灯すると、充電は完了です。

3

充電完了後は、本機の外部接続端子から、ACアダプタのmicroUSBプラグを取り外し、ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜き、プラグを元の状態に戻す

充電／着信ランプについて

充電中は、充電／着信ランプが赤色に点灯し、フル充電に近くなると緑色に点灯します。

充電が完了すると、消灯します。

- ・ 充電中に充電／着信ランプが点滅しているときは、充電が正しく行われていません。このときは、使用しているACアダプタが、ワイモバイル指定品であるか確認してください。すべて指定品であるときは、「お問い合わせ先」または「ワイモバイルショップ」へご相談ください。

充電時のご注意

防水について

オプション品のACアダプタは、防水対応していません。本機またはACアダプタが濡れている状態では、microUSBプラグを絶対に接続しないでください。

本機は防水機能を有しておりますが、濡れた状態でmicroUSBプラグを挿入すると、本機やmicroUSBプラグに付着した液体（水道水、清涼飲料水、海水、ペットの尿など）や異物などにより、感電や回路のショートなどによる異常発熱・焼損・火災・故障・やけどなどの原因となります。

コード類の取り扱いについて

コード類を強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。


海外での充電について

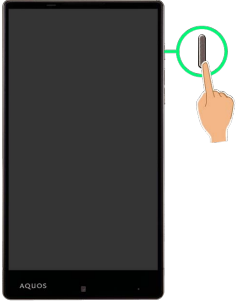
海外での充電に起因するトラブルについては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。


電源を入れる／切る

電源を入れる

1



画面に「SHARP」と表示されるまで、（長押し）

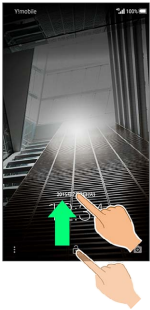


 電源が入り、しばらくするとウェルカムシート（ロック画面）が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・はじめて電源を入れたときは、初期設定画面が表示されることがあります。初期設定について詳しくは、「[本機の初期設定を行う](#)」を参照してください。

2


 /  を上にドラッグ

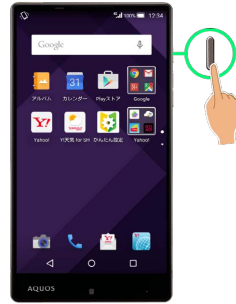


 Feel Homeが表示されます。

電源を切る

1

（長押し）



2


電源を切る



3

OK



 電源が切れます。

タッチパネルの使いかた

本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。

💡 タッチパネルについて

タッチパネルが意図しない動作をするとき

タッチパネル（ディスプレイ）に触れていないのに本機が勝手に動作したり、触れても本機が反応しない場合は、**[電源]**を押して画面を消灯させたあと、再度**[電源]**を押して画面を点灯させてから操作してください。

タッチパネルの利用について

次のような操作を行うと、動作しないことがあります。

- ・手袋をした指や爪の先での操作
- ・ペン、ボールペン、鉛筆など先のとがったものでの操作
- ・異物をタッチパネルに載せたままでの操作
- ・水分が付着した状態での操作

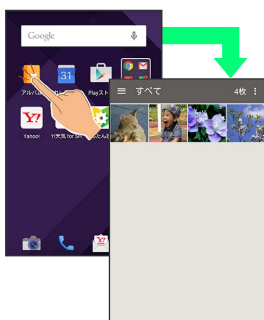
❗ タッチパネル利用時のご注意

誤動作の原因となりますので、次の点にご注意ください。

- ・濡れた指で操作しない
- ・タッチパネルに水滴がついている状態で操作しない
タッチパネルに水滴がついているときは、水滴を柔らかい布などで拭いてからご使用ください。
- ・強く押し過ぎない
- ・ディスプレイにシールやシート類（市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど）を貼らない

タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。



ロングタッチ

画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。



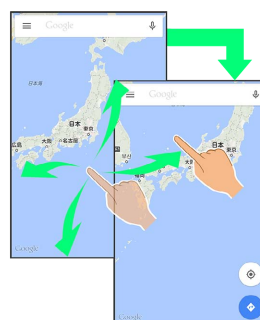
ドラッグ

アイコンなどの対象物に軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。



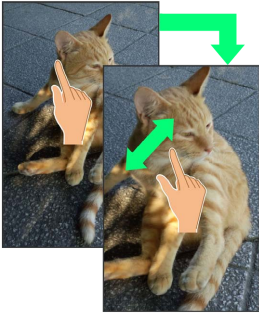
フリック

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。



ピンチ

2本の指で画面に触れ、指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。



本機の初期設定を行う

はじめに本機の電源を入れたときは、初期設定画面が表示され、Wi-FiやGoogle™ アカウントなどの設定を行うことができます。画面に従って、各項目を設定してください。

電源を入れる前にUSIMカードを取り付けておいてください。

初期設定を行う

お使いの環境により、画面表示や設定項目、手順が異なる場合があります。

画面に従って操作してください。

1

言語を選択 → 次へ



2

次へ → Wi-Fiに関する項目を設定

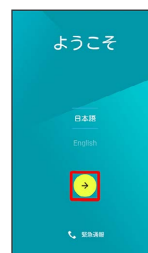


🚩 本機が再起動します。

- ・画面に従って操作してください。
- ・Wi-Fiの設定を行わないときは、**スキップ** をタップしてください。

3

言語をタップ → →



- ・**緊急通報** をタップすると、緊急通報ができます。
- ・Wi-Fiの設定をしていない場合、Wi-Fiの設定画面が表示されます。

4

スキップ



- ・タップ&ゴーについて確認するときは、**詳細** をタップしてください。

5

Google アカウントを設定



- ・Google アカウントについて詳しくは、「[Google アカウントを利用する](#)」を参照してください。

6

設定する



7

利用するアプリケーションを確認/選択 → 次へ



- ・選択しなかったアプリケーションについては、初回起動時に同意が必要になります。

8

利用許諾を確認して、同意する



9

設定を開始する



10

画面に従って操作

- 初期設定が完了します。

